

1 教育・保育提供区域の設定

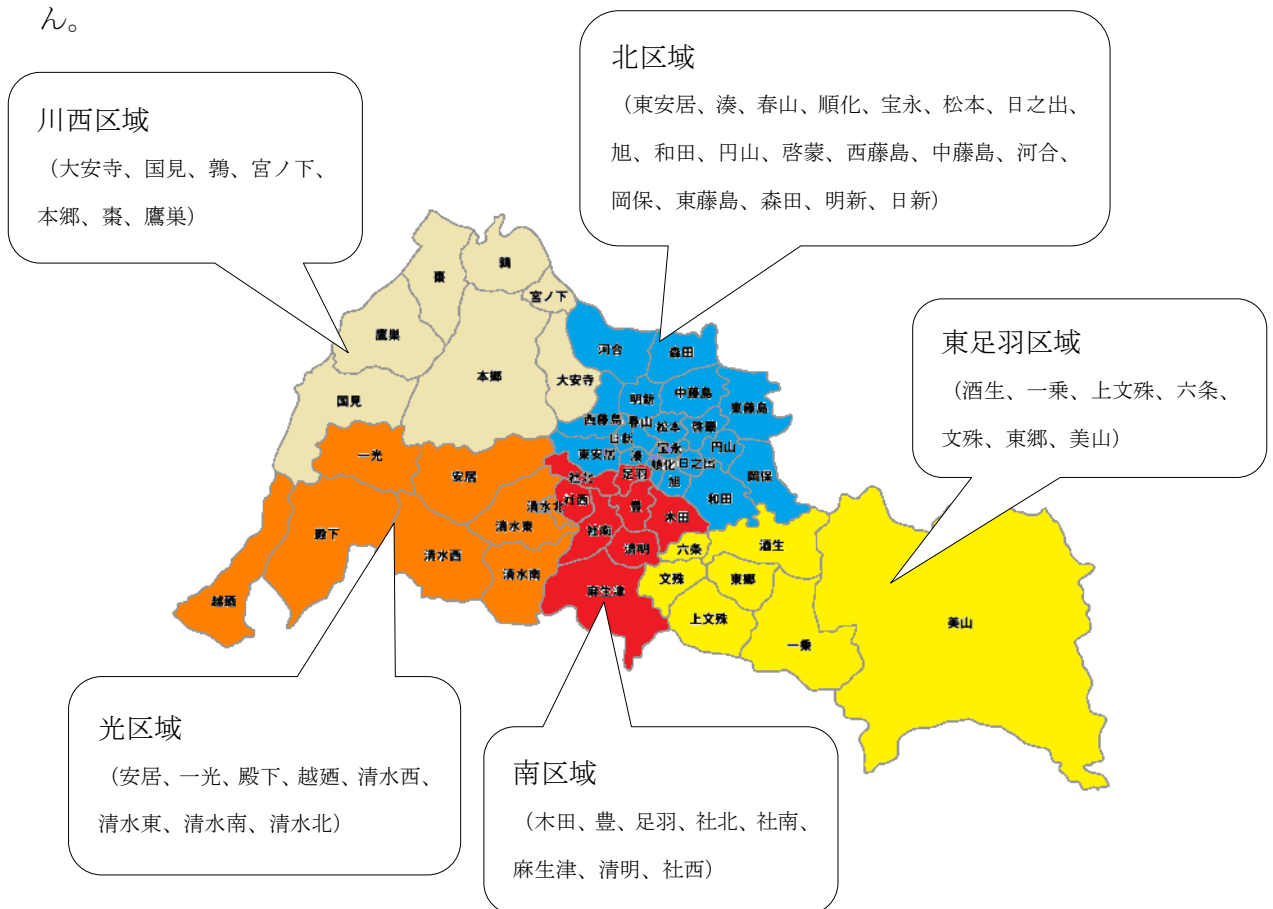
(1) 区域設定の趣旨

本市では、地域の実情に応じた適切な子育て支援を提供するため、地理的条件、人口、交通事情、その他の社会的条件、現在の教育・保育の利用状況、教育・保育を提供するための施設の整備の状況等を総合的に勘案し、保護者や子どもが居宅より容易に移動できる範囲で、教育・保育提供区域(以下、区域)を設定します。

(2) 区域設定

区域設定の趣旨を踏まえ、小学校区とほぼ一致する公民館区を最小単位に、下図のとおり市内を5つの区域に設定します。ただし、広域的な利用が見込まれる事業については、市全域を1つの区域とします。教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業ごとの区域設定は次ページのとおりです。

なお、設定した区域は、子どもの居住区域外での事業の利用希望を妨げるものではありません。



(カッコ内は区域を構成する公民館区)

【教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の区域設定】

教育・保育又は事業名		区域	区域設定の理由
教育・保育		5区域	児童の居住地と入所する保育園所在地の相関性が高く、現在の教育・保育の利用状況、地理的条件、交通事情等から判断して最も適切な区域であるため。
地域子ども・子育て支援事業	(1) 時間外保育事業(延長保育事業)	5区域	在園児対象の事業であるため、教育・保育と同様の区域設定が適切であるため。
	(2) 放課後児童健全育成事業	小学校区	放課後の小学生対象の事業であり、日常的な広域利用は困難であるため。
	(3) 子育て短期支援事業	市全域	事業を実施する施設が限られており、区域を設定することで、事業を実施できない区域が生ずるため。
	(4) 地域子育て支援拠点事業	市全域	居住地区以外にも広域的な利用が見込まれるため。
	(5-1) 一時預かり事業 (幼稚園の在園児対象)	5区域	在園児対象の事業であるため、教育・保育と同様の区域設定が適切であるため。
	(5-2) 一時預かり事業 (幼稚園の在園児対象以外)	市全域	居住地区以外にも広域的な利用が見込まれるため
	(6) 病児・病後児保育事業	市全域	事業を実施する施設が限られており、区域を設定することで、事業を実施できない区域が生ずるため。
	(7) 利用者支援事業	市全域	市窓口において、市全域を対象に実施するため。
	(8) 妊婦健康診査	市全域	妊婦が各自で医療機関を選択するため。
	(9) 乳児家庭全戸訪問事業	市全域	訪問事業であり、区域の設定を必要としないため。
(10) 養育支援訪問事業	市全域	訪問事業であり、区域の設定を必要としないため。	

※ ファミリー・サポート・センター事業は、ニーズ調査の結果、利用希望がなかったため実施しません。

(3) 区域の状況

ア 児童数の推移と将来推計

①就学前児童(0歳～5歳)

5つの地区全てにおいて未就学児童は減少する見込みです。特に、東足羽区域の減少割合が大きくなっています。(毎年4月時点)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H31/H26
南	4,513	4,425	4,437	4,339	4,258	4,160	4,079	4,050	3,987	3,954	92.9%
北	8,220	8,138	8,157	8,137	8,011	7,957	7,843	7,775	7,682	7,643	95.4%
光	747	740	710	699	674	652	640	630	632	626	92.9%
川西	570	552	531	500	485	473	456	445	444	435	89.7%
東足羽	886	871	855	791	763	716	679	646	613	591	77.5%
全域	14,936	14,726	14,690	14,466	14,191	13,958	13,697	13,546	13,358	13,249	93.4%

※ H22～H26 は住民基本台帳人口、H27～H31 は住民基本台帳人口を基にコーホート変化率法を用い独自集計したものです。

②就学児童(6歳～11歳)

北区域の就学児童は増加しますが、他の区域では減少する見込みです。(毎年4月時点)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H31/H26
南	4,518	4,449	4,402	4,403	4,325	4,302	4,335	4,267	4,299	4,252	98.3%
北	7,709	7,657	7,557	7,586	7,531	7,587	7,743	7,758	7,860	7,855	104.3%
光	946	892	868	818	812	779	751	736	711	687	84.6%
川西	567	549	550	543	550	541	562	543	522	496	90.2%
東足羽	956	920	942	946	921	909	925	904	868	805	87.4%
全域	14,696	14,467	14,319	14,296	14,139	14,118	14,316	14,217	14,260	14,095	98.4%

※ H22～H26 は市立小学校の在籍児童数、H27～H31 は平成26年度の住民基本台帳人口を基に独自集計したものです。

イ 各区域の施設の数

(平成26年4月時点)

区域	教育・保育施設					放課後児童会、児童クラブ	ショートステイ	地域子育て支援センター	一時預かり施設	病児・病後児施設
	幼稚園		保育園		認定こども園 (私立のみ)					
	国公立	私立	公立	私立						
南	1	2	3	17	4	15	0	3	27	0
北	3	13	16	24	1	25	2	5	55	4
光	1	0	2	2	0	6	0	2	4	0
川西	6	0	3	2	0	5	0	0	5	0
東足羽	9	0	4	2	0	6	0	1	6	0
計	20	15	28	47	5	57	2	11	97	4

※ 一時預かり施設については、幼稚園、保育園、認定こども園、乳児院、児童養護施設、すみずみ子育てサポート事業実施施設を含みます。

2 教育・保育の「量の見込み」と「確保方策」（暫定値）

(1) 事業の内容

幼稚園、保育園、認定こども園において、教育・保育を提供します。

(2) 取組状況

(保育園平成26年4月1日、幼稚園平成26年5月1日現在)

地区	入所者数				合計
	幼稚園 (3～5歳)	保育園			
		3～5歳	1・2歳	0歳	
南	954	1,424	803	98	3,279
北	1,644	2,595	1,431	207	5,877
光	7	322	132	14	475
川西	82	165	105	9	361
東足羽	87	312	160	13	572
計	2,774	4,818	2,631	341	10,564

(3) 計画期間内の量の見込み及び確保方策

<市全域>

(単位：人)

	平成27年度					平成28年度				
	1号	2号		3号		1号	2号		3号	
		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳
量の見込み①	1,501	882	4,575	2,886	528	1,455	857	4,439	2,870	525
確保方策	特定教育・保育施設	1,732	5,331	2,725	538	2,309	5,576	2,879	572	
②	確認を受けない幼稚園	1,725				820				
過不足数(②-①)	1,956	-126	-161	10		1,674	280	9	47	

平成29年度					平成30年度					平成31年度				
1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳
1,433	844	4,372	2,846	521	1,404	827	4,286	2,829	516	1,395	821	4,256	2,808	509
2,521	5,787		2,949	578	2,542	5,774		2,949	583	2,544	5,774		2,952	583
340					340					340				
1,428	571	103	57		1,478	661	120	67		1,489	697	144	74	

【語句の説明】
 量の見込み…ニーズ調査により算出された、想定される需要量
 1号…1号認定子ども（3～5歳の保育を必要としない者）
 2号…2号認定子ども（3～5歳の保育を必要とする者）
 3号…3号認定子ども（0～2歳で保育を必要とする者）
 教育希望…2号認定子どものうち教育の利用希望が強いもの
 特定教育・保育施設…市町村の確認を受けた保育園、幼稚園、認定こども園

＜南区域＞

（単位：人）

年度 認定区分	平成27年度					平成28年度					
	1号	2号		3号		1号	2号		3号		
		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳	
量の見込み①	443	261	1,351	871	158	430	253	1,312	863	157	
光区域からの流入	2					0					
確保方策		特定教育・保育施設		475	1,669	800	172	573	1,894	921	193
②		確認を受けない幼稚園		420							
過不足数(②-①)	450	57	-71	14	143	329	58	36			

平成29年度					平成30年度					平成31年度				
1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳
426	251	1,300	856	156	415	245	1,268	852	155	412	242	1,256	848	153
0					0					0				
585	1,884		912	190	585	1,884		912	190	585	1,884		912	190
159	333		56	34	170	371		60	35	173	386		64	37

【確保の内容】

平成28年度 幼稚園の認定こども園化により3号の利用定員を確保します。

<北区域>

(単位：人)

年度 認定区分		平成27年度					平成28年度				
		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
			教育希望	左記以外	1~2歳	0歳		教育希望	左記以外	1~2歳	0歳
量の見込み①		848	499	2,587	1,646	308	825	486	2,517	1,651	307
確保方策②	特定教育・保育施設	507	2,870		1,523	295	934	2,939		1,561	306
	確認を受けない幼稚園	1,305					820				
過不足数(②-①)		964	-216		-123	-13	929	-64		-90	-1

平成29年度					平成30年度					平成31年度				
1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	教育希望	左記以外	1~2歳	0歳		教育希望	左記以外	1~2歳	0歳		教育希望	左記以外	1~2歳	0歳
817	481	2,493	1,635	305	803	473	2,451	1,627	302	802	472	2,448	1,615	298
1,134	3,156		1,644	315	1,155	3,141		1,646	320	1,157	3,141		1,649	320
340					340					340				
657	182		9	10	692	217		19	18	695	221		34	22

【確保の内容】

- 平成27年度 幼稚園の認定こども園化並びに保育園の新設（3園）及び定員増により2・3号の利用定員を増員します。
- 平成28年度 幼稚園の認定こども園化及び保育園の定員増により、2・3号の利用定員を増員します。
- 平成29年度 幼稚園の認定こども園化により、2・3号の利用定員を確保します。

<光区域>

(単位：人)

年度 認定区分		平成27年度					平成28年度				
		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
			教育希望	左記以外	1~2歳	0歳		教育希望	左記以外	1~2歳	0歳
量の見込み①		72	42	219	135	23	70	41	212	135	22
確保方策②	特定教育・保育施設	70	306		136	23	120	254		136	25
	南区域への流出	2					0				
過不足数(②-①)		0	45		1	0	50	1		1	3

平成29年度					平成30年度					平成31年度				
1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	教育希望	左記以外	1~2歳	0歳		教育希望	左記以外	1~2歳	0歳		教育希望	左記以外	1~2歳	0歳
68	40	207	135	22	69	41	211	134	22	69	41	210	131	21
120	254		136	25	120	254		136	25	120	254		136	25
0					0					0				
52	7		1	3	51	2		2	3	51	3		5	4

【確保の内容】

平成28年度 保育園の認定こども園化により、1号の利用定員を確保します。

＜川西区域＞

(単位：人)

年度 認定区分		平成27年度				平成28年度					
		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
			教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳
量の見込み①		52	30	157	99	17	49	29	150	96	17
確保方策②	特定教育・保育施設	310	171		99	20	312	169		99	20
過不足数(②-①)		258	-16		0	3	263	-10		3	3

平成29年度					平成30年度					平成31年度				
1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳
48	28	145	94	16	48	28	147	93	16	47	28	143	92	16
312	173		95	20	312	175		93	20	312	175		93	20
264	0		1	4	264	0		0	4	265	4		1	4

【確保の内容】

平成27、28年度の2号の不足数は、定期的な教育を受ける希望がある者が1号となることにより確保可能です。

＜東足羽区域＞

(単位：人)

年度 認定区分		平成27年度				平成28年度					
		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
			教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳
量の見込み①		86	50	261	135	22	81	48	248	125	22
確保方策②	特定教育・保育施設	370	315		167	28	370	320		162	28
過不足数(②-①)		284	4		32	6	289	24		37	6

平成29年度					平成30年度					平成31年度				
1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳		教育希望	左記以外	1～2歳	0歳
74	44	227	126	22	69	40	209	123	21	65	38	199	122	21
370	320		162	28	370	320		162	28	370	320		162	28
296	49		36	6	301	71		39	7	305	83		40	7

【確保の内容】

既に充足しています。

3 地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」と「確保方策」（暫定値）

（1）時間外保育事業（延長保育事業）

ア 事業の内容

保育園、認定こども園等において、保育認定を受けた子どもを、通常の利用時間以外の時間において、保育します。

イ 取組状況 （平成 26 年 4 月現在）

施設種類	実施園数	登録児童数
保育園	74 か所	424 人
認定こども園	5 か所	23 人

ウ 量の見込み及び確保方策

＜市全域＞

（単位：人）

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み①	550	539	533	525	522
確保方策②	550	539	533	525	522
過不足数(②－①)	0	0	0	0	0

【確保の内容】 在園児対象の事業であるため、保育の量の確保と合わせて実施します。

＜南区域＞

（単位：人）

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み①	164	160	159	157	156
確保方策②	164	160	159	157	156
過不足数(②－①)	0	0	0	0	0

【確保の内容】 在園児対象の事業であるため、保育の量の確保と合わせて実施します。

＜北区域＞

（単位：人）

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み①	313	309	306	302	301
確保方策②	313	309	306	302	301
過不足数(②－①)	0	0	0	0	0

【確保の内容】 在園児対象の事業であるため、保育の量の確保と合わせて実施します。

＜光区域＞

（単位：人）

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み①	26	25	25	25	25
確保方策②	26	25	25	25	25
過不足数(②－①)	0	0	0	0	0

【確保の内容】 在園児対象の事業であるため、保育の量の確保と合わせて実施します。

<川西区域>

(単位：人)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み①	19	18	18	17	17
確保方策②	19	18	18	17	17
過不足数(②-①)	0	0	0	0	0

【確保の内容】 在園児対象の事業であるため、保育の量の確保と合わせて実施します。

<東足羽区域>

(単位：人)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み①	28	27	25	24	23
確保方策②	28	27	25	24	23
過不足数(②-①)	0	0	0	0	0

【確保の内容】 在園児対象の事業であるため、保育の量の確保と合わせて実施します。

(2) 放課後児童健全育成事業

ア 事業の内容

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に児童館や小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。

イ 取組状況

(平成 26 年 4 月現在)

施設種類	施設数	登録児童数	
放課後児童会	28 か所	低学年(1～3年)	1,414 人
		高学年(4～6年)	23 人
児童クラブ	29 か所	低学年(1～3年)	872 人
		高学年(4～6年)	85 人

※ 福井市では、児童館で実施する場合を放課後児童会、それ以外を児童クラブとしています。

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

(単位：人)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
低学年	量の見込み①	2,372	2,382	2,340	2,292	2,247
	確保方策②	2,325	2,369	2,340	2,292	2,247
	過不足数(②-①)	-47	-13	0	0	0
高学年	量の見込み①	334	345	341	349	344
	確保方策②	318	335	341	349	344
	過不足数(②-①)	-16	-10	0	0	0

【確保の内容】 平成 27 年度から、小学校全学年の受入に対応します。

<小学校区>

(単位：人)

			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
木田	低学年	量の見込み①	161	155	151	154	158
		確保方策②	161	155	151	154	158
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	20	21	21	21	21
		確保方策②	20	21	21	21	21
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
豊	低学年	量の見込み①	76	68	65	62	64
		確保方策②	76	68	65	62	64
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	8	9	7	8	7
		確保方策②	8	9	7	8	7
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
足羽	低学年	量の見込み①	33	31	31	33	35
		確保方策②	33	31	31	33	35
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	1	1	2	2	1
		確保方策②	1	1	2	2	1
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
社北	低学年	量の見込み①	91	99	103	93	90
		確保方策②	91	99	103	93	90
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	8	8	8	7	8
		確保方策②	8	8	8	7	8
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
社南	低学年	量の見込み①	151	151	150	141	135
		確保方策②	151	151	150	141	135
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	16	16	17	16	18
		確保方策②	16	16	17	16	18
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
麻生津	低学年	量の見込み①	56	59	51	53	50
		確保方策②	56	59	51	53	50
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	6	5	5	6	5
		確保方策②	6	5	5	6	5
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
清明	低学年	量の見込み①	98	97	90	92	83
		確保方策②	98	97	90	92	83
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	8	9	8	9	10
		確保方策②	8	9	8	9	10
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
社西	低学年	量の見込み①	57	58	55	59	61
		確保方策②	57	58	55	59	61
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	12	10	11	11	11
		確保方策②	12	10	11	11	11
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0

			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
東安居	低学年	量の見込み①	73	69	64	70	75
		確保方策②	73	69	64	70	75
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	10	10	11	10	9
		確保方策②	10	10	11	10	9
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
湊	低学年	量の見込み①	58	65	70	67	69
		確保方策②	58	65	70	67	69
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	7	8	8	8	7
		確保方策②	7	8	8	8	7
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
春山	低学年	量の見込み①	37	36	31	29	29
		確保方策②	37	36	31	29	29
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	16	18	15	18	16
		確保方策②	16	18	15	18	16
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
順化	低学年	量の見込み①	17	17	16	20	19
		確保方策②	17	17	16	20	19
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	4	3	4	3	4
		確保方策②	4	3	4	3	4
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
宝永	低学年	量の見込み①	38	38	30	30	30
		確保方策②	38	38	30	30	30
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	6	5	5	7	6
		確保方策②	6	5	5	7	6
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
松本	低学年	量の見込み①	68	74	72	62	59
		確保方策②	68	74	72	62	59
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	13	14	12	15	13
		確保方策②	13	14	12	15	13
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
日之出	低学年	量の見込み①	64	69	75	77	81
		確保方策②	64	69	75	77	81
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	7	7	7	7	7
		確保方策②	7	7	7	7	7
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
旭	低学年	量の見込み①	45	47	43	48	45
		確保方策②	45	47	43	48	45
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	7	7	8	8	9
		確保方策②	7	7	8	8	9
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0

			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
和田	低学年	量の見込み①	81	90	91	88	95
		確保方策②	81	90	91	88	95
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	10	10	9	10	10
		確保方策②	10	10	9	10	10
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
円山	低学年	量の見込み①	79	81	86	83	76
		確保方策②	79	81	86	83	76
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	14	15	15	15	16
		確保方策②	14	15	15	15	16
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
啓蒙	低学年	量の見込み①	68	71	70	74	78
		確保方策②	68	71	70	74	78
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	13	11	13	13	13
		確保方策②	13	11	13	13	13
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
西藤島	低学年	量の見込み①	45	45	44	39	36
		確保方策②	45	45	44	39	36
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	5	6	6	6	6
		確保方策②	5	6	6	6	6
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
中藤	低学年	量の見込み①	134	128	128	129	140
		確保方策②	134	128	128	129	140
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	18	19	19	20	19
		確保方策②	18	19	19	20	19
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
河合	低学年	量の見込み①	19	19	17	21	19
		確保方策②	19	19	17	21	19
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	7	7	7	7	7
		確保方策②	7	7	7	7	7
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
岡保	低学年	量の見込み①	10	8	9	11	9
		確保方策②	10	8	9	11	9
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
東藤島	低学年	量の見込み①	48	49	42	38	34
		確保方策②	48	49	42	38	34
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	5	4	5	6	6
		確保方策②	5	4	5	6	6
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0

			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
森田	低学年	量の見込み①	129	132	139	144	152
		確保方策②	129	132	139	144	152
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	16	17	18	19	19
		確保方策②	16	17	18	19	19
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
明新	低学年	量の見込み①	133	142	141	141	120
		確保方策②	133	142	141	141	120
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	14	14	13	12	14
		確保方策②	14	14	13	12	14
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
日新	低学年	量の見込み①	63	56	57	56	49
		確保方策②	63	56	57	56	49
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	13	14	14	14	12
		確保方策②	13	14	14	14	12
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
安居	低学年	量の見込み①	41	37	40	31	34
		確保方策②	41	37	40	31	34
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	3	2	3	3	2
		確保方策②	3	2	3	3	2
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
殿下	低学年	量の見込み①	9	9	9	5	6
		確保方策②	9	9	9	5	6
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	3	3	4	6	7
		確保方策②	3	3	4	6	7
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
越廼	低学年	量の見込み①	12	10	10	10	10
		確保方策②	12	10	10	10	10
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	4	3	2	2	2
		確保方策②	4	3	2	2	2
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
清水西	低学年	量の見込み①	64	63	60	55	50
		確保方策②	64	63	60	55	50
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	5	5	4	5	3
		確保方策②	5	5	4	5	3
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
清水東	低学年	量の見込み①	13	11	9	10	11
		確保方策②	0	11	9	10	11
		過不足数(②-①)	-13	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	2	3	3	3	2
		確保方策②	0	3	3	3	2
		過不足数(②-①)	-2	0	0	0	0

			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
清水南	低学年	量の見込み①	26	26	28	20	14
		確保方策②	26	26	28	20	14
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	2	2	2	2	2
		確保方策②	2	2	2	2	2
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
清水北	低学年	量の見込み①	42	45	46	47	42
		確保方策②	42	45	46	47	42
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	3	5	3	4	4
		確保方策②	3	5	3	4	4
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
大安寺	低学年	量の見込み①	12	12	10	10	10
		確保方策②	12	12	10	10	10
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
国見	低学年	量の見込み①	8	8	5	6	8
		確保方策②	8	8	5	6	8
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
鶉	低学年	量の見込み①	28	33	35	31	31
		確保方策②	28	33	35	31	31
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	3	4	2	3	2
		確保方策②	3	4	2	3	2
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
本郷	低学年	量の見込み①	2	1	2	2	1
		確保方策②	0	0	2	2	1
		過不足数(②-①)	-2	-1	0	0	0
	高学年	量の見込み①	3	2	3	2	2
		確保方策②	0	0	3	2	2
		過不足数(②-①)	-3	-2	0	0	0
棗	低学年	量の見込み①	7	5	4	5	5
		確保方策②	7	5	4	5	5
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
鷹巣	低学年	量の見込み①	19	23	21	19	18
		確保方策②	19	23	21	19	18
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0

			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
長橋	低学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
酒生	低学年	量の見込み①	45	39	37	32	28
		確保方策②	45	39	37	32	28
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	0	0	0	0	0
		確保方策②	0	0	0	0	0
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
一乗	低学年	量の見込み①	9	11	11	10	8
		確保方策②	9	11	11	10	8
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	3	6	4	2	5
		確保方策②	3	6	4	2	5
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
上文殊	低学年	量の見込み①	4	5	4	4	4
		確保方策②	0	0	4	4	4
		過不足数(②-①)	-4	-5	0	0	0
	高学年	量の見込み①	4	3	2	3	4
		確保方策②	0	0	2	3	4
		過不足数(②-①)	-4	-3	0	0	0
文殊	低学年	量の見込み①	20	21	18	17	17
		確保方策②	0	21	18	17	17
		過不足数(②-①)	-20	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	3	3	4	4	4
		確保方策②	0	3	4	4	4
		過不足数(②-①)	-3	0	0	0	0
六条	低学年	量の見込み①	10	6	9	7	4
		確保方策②	10	6	9	7	4
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	4	2	3	3	3
		確保方策②	4	2	3	3	3
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
東郷	低学年	量の見込み①	41	36	33	30	27
		確保方策②	41	36	33	30	27
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	16	16	17	15	14
		確保方策②	16	16	17	15	14
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
美山啓明	低学年	量の見込み①	14	13	15	16	17
		確保方策②	14	13	15	16	17
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高学年	量の見込み①	2	2	2	2	2
		確保方策②	2	2	2	2	2
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0

			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
下 宇 坂	低 学 年	量の見込み①	6	7	6	6	6
		確保方策②	6	7	6	6	6
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
	高 学 年	量の見込み①	6	11	10	7	8
		確保方策②	6	11	10	7	8
		過不足数(②-①)	0	0	0	0	0
羽 生	低 学 年	量の見込み①	8	7	7	5	5
		確保方策②	0	0	7	5	5
		過不足数(②-①)	-8	-7	0	0	0
	高 学 年	量の見込み①	4	5	5	5	4
		確保方策②	0	0	5	5	4
		過不足数(②-①)	-4	-5	0	0	0

【確保の内容】 実際の需要が定員を大きく上回る場合には、定員を弾力化するなどの措置により全学年の受入に対応します。

(3) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

ア 事業の内容

保護者の疾病等の理由により、家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行います。

イ 取組状況

施設数	最大利用可能人数	H25年度利用実績
2か所	1,278人日/年	278人日/年

※ 利用実績には、市外施設を含みます。

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

(単位：人日/年)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み①	246	241	239	235	234
確保方策②	1,278	1,278	1,278	1,278	1,278
過不足数(②-①)	1,032	1,037	1,039	1,043	1,044

【確保の内容】 既存施設で対応が可能です。

(4) 地域子育て支援拠点事業

ア 事業の内容

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行います。

イ 取組状況

施設数	最大利用可能人数	H25年度利用実績
11か所	10,280人日/月	5,551人日/月

ウ 量の見込み及び確保方策

＜市全域＞

(単位：人日／月)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み①	11,555	11,480	11,401	11,314	11,208
確保方策②	10,280	10,280	10,280	10,280	11,280
過不足数(②－①)	-1,275	-1,200	-1,121	-1,034	72

【確保の内容】平成31年度までに、地域子育て支援センター1～2施設を新設します。

※平成25年度の利用実績は5,551人で、最大利用可能人数10,280人の54%であることから、計画期間の早い時期に最大利用可能人数を超えるとは考えにくい状況ですが、地域に偏りが無いように整備します。

(5-1) 一時預かり事業（幼稚園の在園児を対象とした預かり）

ア 事業の内容

幼稚園、認定こども園において、保育が必要とされる子どもを、通常の教育時間を超えて定期的に預かります。また、保育が必要とされない子どもを、保護者の事情等により迎えが困難な場合に不定期に預かります。

イ 取組状況

施設種類	施設数	H25年度利用実績
幼稚園(認定こども園幼稚部含む)	20か所	153,660人日／年

ウ 量の見込み及び確保方策

＜市全域＞

(単位：人日／年)

全域		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み①	1号による利用	18,524	17,966	17,697	17,344	17,225
	2号による利用	233,138	226,126	222,734	218,306	216,788
確保方策②		216,572	222,222	219,956	216,083	234,013
過不足数(②－①)		-35,090	-21,870	-20,475	-19,567	0

【確保の内容】既存施設の認定こども園化により対応します。

＜南区域＞

(単位：人日／年)

全域		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み①	1号による利用	5,469	5,309	5,263	5,132	5,083
	2号による利用	68,827	66,823	66,242	64,594	63,980
確保方策②		74,296	72,132	71,505	69,726	69,063
過不足数(②－①)		0	0	0	0	0

【確保の内容】在園児対象の事業であるため、確保が可能です。

<北区域>

(単位：人日/年)

全域		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の 見込み ①	1号による利用	10,472	10,187	10,090	9,920	9,910
	2号による利用	131,804	128,218	126,990	124,857	124,728
確保方策②		142,276	138,405	137,080	134,777	134,638
過不足数(②-①)		0	0	0	0	0

【確保の内容】 在園児対象の事業であるため、確保が可能です。

<光区域>

(単位：人日/年)

全域		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の 見込み ①	1号による利用	888	860	837	852	850
	2号による利用	11,180	10,825	10,534	10,728	10,696
確保方策②		0	11,685	11,371	11,580	11,546
過不足数(②-①)		-12,068	0	0	0	0

【確保の内容】 平成 28 年度、保育園の認定こども園化により対応します。

<川西区域>

(単位：人日/年)

全域		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の 見込み ①	1号による利用	637	606	588	593	578
	2号による利用	8,014	7,626	7,400	7,464	7,270
確保方策②		0	0	0	0	7,848
過不足数(②-①)		-8,651	-8,232	-7,988	-8,057	0

【確保の内容】 平成 31 年度までに、既存施設の認定こども園化により対応を検討します。

<東足羽区域>

(単位：人日/年)

全域		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の 見込み ①	1号による利用	1,058	1,004	919	847	804
	2号による利用	13,313	12,634	11,568	10,663	10,114
確保方策②		0	0	0	0	10,918
過不足数(②-①)		-14,371	-13,638	-12,487	-11,510	0

【確保の内容】 平成 31 年度までに、既存施設の認定こども園化により対応を検討します。

(5-2) 一時預かり事業（幼稚園の在園児対象を除く）

ア 事業の内容

幼稚園、保育園、認定こども園、地域子育て支援拠点、その他の場所において、家庭において保育を受けることが困難となった乳幼児について、主として昼間において、必要な保護を行います。

イ 取組状況（幼稚園は H24 年度実績、その他は H25 年度実績）

施設種類	施設数	最大利用可能人数	利用実績
保育園(認定こども園保育部含む)	73 箇所	-	10,430 人日/年
幼稚園(認定こども園幼稚園部含む)	20 箇所	-	44,408 人日/年
トワイライトステイ	2 箇所	1,278 人日/年	72 人日/年
すみずみ子育てサポート事業	7 箇所	36,675 人日/年	20,186 人日/年

※ 幼稚園については、満 3 歳に満たない児童の定期的な預かりを含みます。

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

(単位：人日/年)

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み①	88,995	87,541	86,648	85,551	84,832
確保方策②	92,791	92,791	92,791	92,791	92,791
過不足数(②-①)	3,796	5,250	6,143	7,240	7,959

【確保の内容】 既存の施設・事業によって対応が可能です。

(6) 病児・病後児保育事業

ア 事業の内容

病児・病後児について、病院に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育します。

イ 取組状況

事業の種類	施設数	最大利用可能人数	H25 年度利用実績
病児	2	4,368 人日/年	3,885 人日/年
病後児	4	6,240 人日/年	816 人日/年

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

(単位：人日/年)

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み①	7,119	6,985	6,909	6,813	6,757
確保方策②	10,608	10,608	10,608	10,608	10,608
過不足数(②-①)	3,489	3,623	3,699	3,795	3,851

【確保の内容】 既存施設で対応が可能です。

(7) 利用者支援事業

ア 事業の内容

子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談助言等を行います。

イ 取組状況

平成26年10月から事業を開始しました。

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

(単位：か所)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み	1	1	1	1	1
確保方策	1	1	1	1	1

【確保の内容】 市窓口にて専任の職員を配置します。

(8) 妊婦健康診査

ア 事業の内容

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、健康状態の把握、検査計測、保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施します。

イ 取組状況

H25年度利用人数	H25年度利用回数
2,362人	27,160回

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み	2,311人	2,293人	2,283人	2,259人	2,228人
	14回	14回	14回	14回	14回
確保方策	実施場所：県内医療機関				

(9) 乳児家庭全戸訪問事業

ア 事業の内容

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行います。

イ 取組状況

H25 年度利用実績
2,241 人

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み	2,201 人	2,184 人	2,174 人	2,151 人	2,122 人
確保方策	実施体制: 福井市保健衛生推進員 (802 人) による訪問 実施機関: 福井市保健センター				

(10) 養育支援訪問事業、その他要保護児童等の支援に資する事業

ア 事業の内容

養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅に訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保します。また、要保護児童対策地域協議会の機能強化を図るため、調整機関職員やネットワーク構成員の専門性強化と、ネットワーク機関間の連携強化を図る取組を実施します。

イ 取組状況

H25 年度利用実績
8 人

ウ 量の見込み及び確保方策

<市全域>

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
量の見込み	13 人	14 人	15 人	16 人	17 人
確保方策	実施体制: 保健師 15 人 実施機関: 福井市子ども福祉課 (委託 3 団体)				